

令和7年度

学校評価アンケート

～まとめ～



異学年交流（生活科）

異学年交流（体カテスト）



千葉市立畑小学校

令和7年12月実施

※児童、保護者、教職員のそれぞれに学校評価アンケート調査を実施した結果をお知らせします。

回答数は児童 233 名、保護者 150 名、職員 17 名です。

※自由記述は、まとめさせていただき、掲載させていただきました。

いただいたご意見は、2月の学校評議員会でも協議し、共有させていただいております。

三者比較

学校教育目標の三つの柱に質問項目を分けて、考察してみました。

4…とても思う、3…どちらかと言えば思う、2…あまり思わない、1…思わない の4段階評価を点数化し、その平均を算出して、比較したものを。最高値は4.0、最低値は1.0、中間は2.5

平均値が切捨て3.7以上のものに△、切捨て3.0以下のものに▼を記しています。

項目			
あたたかく	児童	保護者	教職員
①子供たちは、楽しく学校に通っている	△3.78	△3.79	3.59
②子供たちは、友達と仲良く生活している	3.66	△3.75	3.53
③子供たちは、係や委員会に熱心に取り組む	3.59	▼2.89	3.41
④子供たちは、挨拶やお礼などができる	△3.72	3.23	▼3.00
⑤子供たちは、相手や場に合う言葉遣いができる	3.43	▼3.08	▼2.76
<p>【考察】</p> <p>「①楽しく学校に通っている」「②友達と仲良く生活している」という項目について数値が高く、学校として一番大切にしたい点が、高評価となっています。「③係や委員会活動に熱心に取り組む」では、保護者の評価が低くなっています。これは保護者の皆様に児童の取り組む様子が分からない、または伝わらないということが関係しているのではないかと考えられます。課題として挙げられるのは、「④挨拶やお礼などができる」「⑤相手や場に合った言葉遣いができる」に見られるその場に合った「挨拶」や「言葉遣い」です。周囲の受ける印象との隔たりがあり、児童の評価が高いようです。自ら進んでという点と、場所をわきまえる点について意識を高めていきたいと考えます。これについては、家庭と地域と学校が協力して、児童に声をかけていくなどして、改善していきたいと考えます。</p>			
かしこく	児童	保護者	教職員
⑥子供たちは、学習内容を理解している	3.44	3.23	▼3.06
⑦子供たちは、家庭学習に取り組んでいる	3.36	▼2.75	▼2.82
⑧子供たちは、話を聞き、学習している	3.39	3.45	3.12
⑨子供たちは、読書活動に親しんでいる	3.31	▼2.64	▼3.00
⑩学校は子供たちの学力向上や基礎基本の定着に努めている	△3.79	3.52	3.29
<p>【考察】</p> <p>どの項目も、児童の評価は肯定的に捉えている結果になりました。しかし、保護者や教職員は消極的な評価になっています。特に、「⑦家庭学習」「⑨読書活動」において、保護者と教職員の二者の評価が低くなっていて、宿題など、家庭での取組に重点を置いていく必要があると思われます。また、児童はやっている（つもり）が、保護者や教職員から見ると、もう少しできるのではないかと期待感から、児童との評価に差が生じているのではないかと考えられます。「⑩学校は学力向上、基礎基本の定着に…」について、児童の回答が高く評価している点について、学校での授業のわかりやすさや担任の指導に児童は概ね満足していると捉えます。</p>			

たくましく	児童	保護者	教職員
⑪子供たちは、進んで体を動かしている	3.33	3.27	3.24
⑫子供たちは、好き嫌いなく、給食を食べている	3.27	3.16	▼3.06
⑬子供たちは、時間・時刻を守っている	3.57	3.10	3.29
⑭子供たちは、決まりを守って行動している	3.55	3.47	3.24
⑮子供たちは、最後まで粘り強く取り組む	3.63	▼3.09	3.24
⑯学校は子供たちの体力向上に努めている	3.61	3.48	▼2.94
<p>【考察】</p> <p>全体的に、とりわけ高い数値の項目はありませんが、同時に悪いところが目立つという訳でもない結果になっています。その中でも注目したいところは、「⑫好き嫌いなく給食を食べている」で、3.0を三者とも上回っているものの、低めの評価となりました。日頃から、栄養教諭の働きかけ（献立や調理の工夫、子供たちへの講話など）により、喫食率も上がってきているものの、食材や献立によって、残菜が目立つときがあります。児童自身が努力している様子は感じますが、苦手な食材を口にする点では、もうひと頑張りといったところでしょうか。「⑮粘り強く取り組む」について、日頃、うまくいかなかったり失敗したりすると、途中で諦めてしまったり投げ出したりする児童の様子が見られます。最後までやり遂げたときの喜びや達成感、充実感などを味わうことで、自信を付け、強い心を育てていきたいです。畑小は、規律とルールを遵守はよくできていると思います。その一方で「⑬時間・時刻を守る」、「⑯体力向上に努めている」について、三者の評価にばらつきがありますが、課題として、改善に努めていく必要があると考えます。時間・時刻を守る態度や体力の向上意識を高めていきたいところです。</p>			
規律・連携・環境など	児童	保護者	教職員
⑰子供たちは、善悪をきちんと判断している	3.48	3.55	3.18
⑱子供たちは、忘れ物などに気を付けている	3.30	▼2.56	▼3.00
⑲学校は家庭や地域に学校の様子を伝えている	▼3.09	3.52	3.65
⑳学校はきれいで落ち着いた環境を保っている	3.67	3.55	3.41
㉑学校は、地域や保護者と連携を大切にしている	△3.89	3.58	3.65
㉒学校は、子供たちや保護者に親身に対応している	3.46	3.58	△3.76
㉓学校に死角なく、安全安心である	3.52	3.54	3.41
<p>【考察】</p> <p>このアンケートで、一番高い数値になったのが、児童における「㉑地域や保護者の連携」でした。これは、毎日欠かさず行ってくださっているセーフティウォッチャーの皆様や保護者の皆様による児童の見守りが評価されていると考え、この結果に表れていると考えます。ありがとうございます。また、「㉒学校の対応」「㉓学校の安全」について、三者とも高い評価になっています。この結果に満足することなく、安全で安心できる学校であり、連携を密にして子供たちを見守っていきたいと思います。一方、課題としては、「⑱忘れ物」についての項目に表れているように、児童の意識を高めていくことはもちろんのこと、保護者の皆様にお子さんへの励ましのお声かけなどのご協力をいただくとともに、連絡帳や学年便りをよく確認していただき、児童の学習活動についても見守りの連携を図っていきたいと思います。</p>			

保護者自由記述より

「畑小のよいところ」「畑小をよりよくするためにあったらよいこと」

○…よいところ、◇…よりよくするためのご意見、としてあります。

異学年交流

- 同じ学年のお友達はもちろん、他学年のお兄さんやお姉さん、先生方が優しく接してくれたり、いろいろ教えてくださったり、子供にとってよい環境で過ごさせてもらっています。
- 他学年との交流が多く、上の学年の子が下の学年の子の面倒を見てくれているのが、よいところだと思います。
- 畑小学校は、縦割りで上級生が手本となり低学年を引っ張ってくださっていて、そんな上級生を見て、自分もそうなりたいと憧れている様子です。
- 畑小の学年間の交流制度については、大変よいものだと思う。1年生の子供が他の学年の子の名前も覚えており、驚かされた。
- 異学年との交流も多く、日常でも異学年と仲良く行動を共にしているところがよい。
- 児童数は少ないの
ですが、学年に関係なく、全学年の仲が良く、和気あいあいとした雰囲気がすてきな学校だと思います。
- 学年を超えた縦の繋がりが強く、地域を明るくしてくれていると思います。いろいろな学年の子供が放課後の畑ヶ丘公園にたくさんいる様子は、ほかの地域の方々には驚かれます。
- 低、中、高学年問わず、みんな仲がよいところ。
- 学年を越えて遊ぶ様子を子供から聞くと、よい学校と思う。

担任・学校の雰囲気

- 先生方が日頃から子供達の良いところを伸ばし、親身になってくださっているお陰で、子供達も発言を恐れずとても自然体に素直に育っているように感じます。
- 少人数がゆえに、生徒一人一人に目が行き届いていて安心しています。
- 担任の先生には、感謝しかありません。今後ともよろしく願います。
- 我が子は学校の先生方が大好きです。そして、友達との小さなケンカはあるようですが、毎日学校が楽しいと言って通学しています。そう思わせて頂ける環境が、とても恵まれていると思います。いつもありがとうございます。
- 不登校のためにたくさん配慮してくださいます。
- 先生方が親身になって対応してくださっているのを、子供を通して感じております。
- 少規模校なので、生徒全員のことを先生方全員が知ってくださっていて、安心できる。
- クラスの児童数が少ないこともあり、よく見てくださっているように感じます。子どもから聞いた話ですと、委員会やクラブ活動、陸上練習など、色んな先生を通じてさまざまな話ができているように感じました。
- 少人数のためアットホームであり、先生方は学年問わず生徒のことを見守ってくれていると感じます。

学校への要望

- ◇学校用品の販売を近所をお願いしてもらえるとありがたいです。
コンビニエンスストアやスーパーマーケットなど。現在の佐久間文具はとても行きにくいです。
- ◇学年で隣のクラスと宿題の内容や量が違う時があるので学年で統一してほしいです。
- ◇校庭の遊具が少なくなり寂しく思っております。

PTA に対して

- 畑フェスは子供も楽しんでいるので続いてほしいと思います。
- ◇子どもの人数に対して、PTA の人数と活動内容が多い気がする。ほかの小学校と同じようにもう少し PTA の活動を縮小してもらいたい。
- ◇子供のためにも必要なかとは理解しますが、PTA の負担が大きいと思います。
全員参加マストは、働いている身にとっては難しいです。

地域との連携

- これからも、地域の方・セーフティウォッチャー・保護者の方々と連携をとって、子供たちが通いやすい畑小を維持していただきたいです。
- 以前、病院でセーフティウォッチャーの方が子供に気付き、話しかけてくださったことがありました。初めてお会いしましたが、子供たちの安全だけでなく、日々の変化にも気にかけてくれていることを感じ、とても有難く感じました。
- 先生方をはじめ、地域の方々に見守られて楽しい学校生活を送れていることに感謝しております。

学校行事

- ◇保護者が子どもたちの発表などを見に行ける、見られるものが多いと嬉しかったです。
- ◇個人情報の問題で難しい世の中ですが、顔が小さくても良いので、全体を映したものの限定動画配信などあったら…。
- ◇畑小だけのお話ではないですが、これから行われる球技大会についての意見なのですが、最近子供達は SDGs の勉強を通して、ジェンダーレスなどを学んだばかりなので、球技大会の競技の分け方について、とても疑問を持っているようです。男子、女子で分けるやり方はとても少し今の時代にあっていないと感じました。
- ◇駐車場もあったら助かるなというのは感じていました。大きな行事は難しいと思いますが、個人面談などは仕事の途中で抜けての対応のため、車通勤で学校から自宅までの距離もある身としては、自宅に寄って自転車に乗り換えて…は正直時間が少々大変でした。

【学校より】

- 畑小のよいところで、一番多くご意見をいただいたのが、「ふれあい活動（異学年活動）」でした。畑小の特色として、さらに魅力ある活動になるように見直しや工夫をして、よりよくしていきたいと思います。また、学校や学級の雰囲気についても、温かいお言葉をいただきました。
- 学校への要望として、名札や体操服などの学用品の取扱店について、近隣で扱っていただける店舗を探してまいりたいと思います。
- 学習の進度や宿題の量や出し方は、児童の実態を考慮して、学年内で検討していきます。職員間で共通理解を図りながら、進めていきたいと思います。
- PTA に関しては、役員の皆様を中心に日々活動していただいております。皆様により、学校や子供たちの活動が支えられています。適切な活動内容と人数かを検討していき、児童を支えるよりよい活動にしていきたいと思います。
- 地域とご家庭と学校の連携は、児童を見守っていくことにおいて大変重要なことです。引き続き、様々な立場の方の声を生かして、教育活動を進めてまいります。
- 行事については、千葉県全体に関わるものは、変更が難しいのですが、いただいたご意見を教職員で共有して、行事の実施方法を検討していきます。また、目的やねらいを明確にして、計画していきます。保護者や地域の皆様の方々の様々な立場に立って行事の在り方を検討していきます。